

クリーンセンターだより



宮城県女川町復興支援！

9月はクリーンセンターの定期点検です

被災地・宮城県女川町の災害廃棄物の受入れについて、8月下旬から10月上旬までの間、クリーンセンター可燃ごみ処理施設のオーバーホール（定期点検）のため、一時休止いたします。

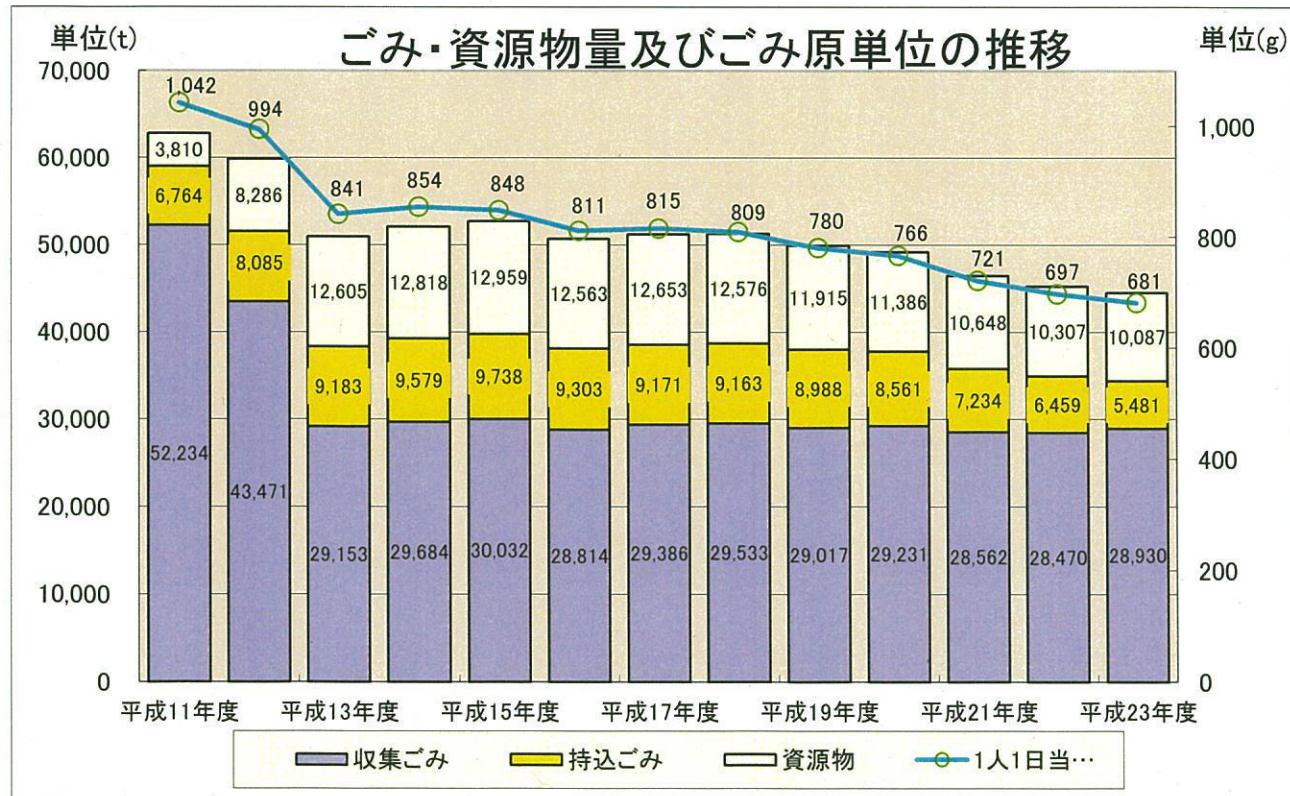
8月中の受入れにつきましては、搬入量61.08t（コンテナ数：16）でした。クリーンセンターと周辺の空間放射線量につきましても、健康に影響を与える数値は出ておりません。

（測定結果については、裏面をご覧ください）順調に災害廃棄物の受入れ処理支援が行われています。

平成23年度のごみ量が確定しました！

一人1日あたりのごみ量ごみ改革後最少の681g！

平成23年度の市民一人1日当たりの総ごみ量（資源物や持込ごみ量含む）は、681gとなりました。平成22年度と比較すると16g減になり、平成12年のごみ改革後最少のごみ量になりました。多摩地区30市町村ランキングでも、昨年の8位から5位にランクアップすることができました。これは、皆さんのが日頃からごみと資源物の減量について高い意識を持ち、努力された結果です。ご協力ありがとうございました。



クリーンセンターと周辺の空間放射線量測定結果

国の方針では、毎時 0.23 マイクロシーベルト以上の地域が除染対象となります。今回の測定では、毎時 0.23 マイクロシーベルトを超えた地点はなく、健康に影響を与える数値ではありません。

1. クリーンセンター

※測定の高さは、地面から1m

測定地点 測定日	【北側】 動物管理事務所前	【東側】 根川沿い裏門	【南側】 資源物再生施設裏	【西側】 浅川沿い正門脇
受入前 6/13	0.085	0.084	0.063	0.067
受入後 7/25	0.077	0.076	0.059	0.069
受入後 8/22	0.080	0.078	0.067	0.069

2クリーンセンター周辺

測定地点 測定日	新井わかつたけ公園 (石田 270 番 1)		新井公園 (石田一丁目 13 番地の 6)	
	地面から 5cm	地面から 1m	地面から 5cm	地面から 1m
受入前 6/13	0.058	0.056	0.086	0.073
受入後 7/25	0.058	0.056	0.076	0.077
受入後 8/22	0.066	0.053	0.081	0.074

【測定の概要】①測定単位はいずれも、マイクロシーベルト／時間②測定は、クリーンセンター職員が 5 回行い、平均値を記載③測定機器…HORIBA 製環境放射線モニタ PA-1000 Radi

クリーンセンターから出る焼却灰の放射能濃度測定結果

国が定めた基準では、作業員の安全を確保できるレベルとして 8,000 ベクレル/kg が示されていますので、下表の結果については、健康に影響を与える数値ではないものと分析されています。

	採取日		放射性セシウム (ベクレル/kg)		
			Cs-134	Cs-137	セシウム合計
主灰 ※燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰。	受入前	5/11	55	85	140
	受入後	7/6	54	91	145
		8/3	52	91	143
飛灰 ※ろ過式集じん器などで捕集した排ガスに含まれているダスト (ばいじん)。	受入前	5/10	64	113	177
	受入後	7/6	66	107	173
		8/2	37	69	106
排ガス	受入前	5/11	不検出	不検出	不検出
	受入後	7/6	不検出	不検出	不検出
		8/3	不検出	不検出	不検出

※不検出とは、分析の限界数値を下回っていることを指し、0 ということではありません。